第８回
基礎法学総合シンポジウム

〈若者〉と法

2014年7月5日(土)

13：00－18：00

日本学術会議講堂

地下鉄千代田線乃木坂駅前

主催：

・基礎法学系学会連合
（日本法社会学会、日本法哲学会、比較法学会、法制史学会、比較家族史学会、民主主義科学者協会法律部会）

・日本学術会議法学委員会

連絡先：
日本学術会議事務局･第1部担当 原田
03-3403-5706、s251@scj.go.jp

開会挨拶　小森田 秋夫(神奈川大学法学部教授・日本学術会議会員)

企画趣旨説明　本山 敦（立命館大学法学部教授）

第１部

報告１　中西 新太郎（横浜市立大学名誉教授）
若者の縁辺化をどうとらえるか

報告２　土屋 明広（岩手大学教育学部准教授）
「大人」と「子ども」の境界―わかつこと，わかたれること

報告３　脇田 滋（龍谷大学法学部教授）
労働関連法制

報告４　宇佐美 誠（京都大学大学院地球環境学堂教授）
若者に公正な社会

コメント　宮本 みち子（放送大学教授・日本学術会議連携会員）

第２部　総合討論

第１部・第２部司会
森 謙二（茨城キリスト教大学文学部教授）
新田 一郎（東京大学大学院法学政治学研究科教授）

閉会挨拶　井上 達夫（東京大学大学院法学政治学研究科教授・日本学術会議会員）